

CENTENARY

2009. 12 . 2
第 40 号
兵庫県立加古川西高等学校



文武両道による人格の形成

28年ぶりの快進撃

バドミントン男女

県ベスト4 (団体)

まさに古豪復活と言うにふさわしい朗報が飛び込んできました。

県新人戦でバドミントン部男女が共にベスト4に進出しました。特に女子は何と28年ぶりの成績となりました。

男子は今尾君、女子は平野さんの活躍が大きかったというのですが、全員が一丸となって努力した結果が今回の好成績に繋がったと思います。

女子キャプテン平野さんのコメント
「初戦から苦戦を強いられました。緊張感を思い出し、緊張感を楽しんでプレーできました。その結果、



左平野さん
右山内さん
共に2年生



2年生今尾君

今回の結果に甘んじることなく、来年の総体では更に上昇できるように、頑張ってくださいものと期待しています。

書道部

全員でつかんだ全国大会

(3年連続10回目)

県総合文化祭で2年生熱田智美さんが「全国総文推薦賞」を受賞し、全国大会出場が決まりました。

顧問の山口先生に伺いました。

「書道部は個人的な活動以上に、部員全員の人柄・精神力が充実しないといけない作品ができません。今回の受賞も熱田さん個人の頑張りだけでなく全員の成果だと喜んでいきます。先輩達から受け継いだ伝統や清々しい緊張感を後輩達へ引き継ぎ、さらに努力して『書の道』『人の道』



山口先生と書道部

剣道部

僅差でベスト8を逃す

11月14・15日(土・日)県新人剣道大会が実施されました。顧問の小西先生に伺いました。

「男女とも健闘しましたが、目標である県ベスト8に進出することができませんでした。負けた原因は技術だけでなく、精神的な面が大きく影響したことを実際の試合を経験して学ぶことができました」

を究めていきたいと思っています」



1年 福岡育恵さん「面！」

男子団体代表戦負け
女子団体ベスト16

ちょっと一言 「失敗は成功のもと」とは、よく耳にする言葉です。しかし、「成功は、成功という名の失敗」であると言っている人がいます。それはユニクロの柳井 正 社長です。「成功者の最大の欠点は自分の成功体験を捨てるができない」ことだと。若い人ほど安定志向を求め、思い切った行動を回避することが多いと。どちらの言葉にしても、必ず事に臨んで失敗はあり、「更なる向上心」「十分な準備」「人を上回る努力」そして「決断」が大切であるということです。受験生にとって、今が正念場です。失敗を恐れず、夢に向かって日々精進しましょう。なお、柳井氏は2009 日本人富豪No.1 とのこと。